Ⅲ 代表的なエリートツリーの特性

1. スギ九育 2-114（特定 29-49）

成長特性		通直性		材質特性		繁殖特性		その他
初期成長	材積	幹	根元	等級	測定年次	発根率	GA雄花	
5	5	4	3	E70	41	4	2	

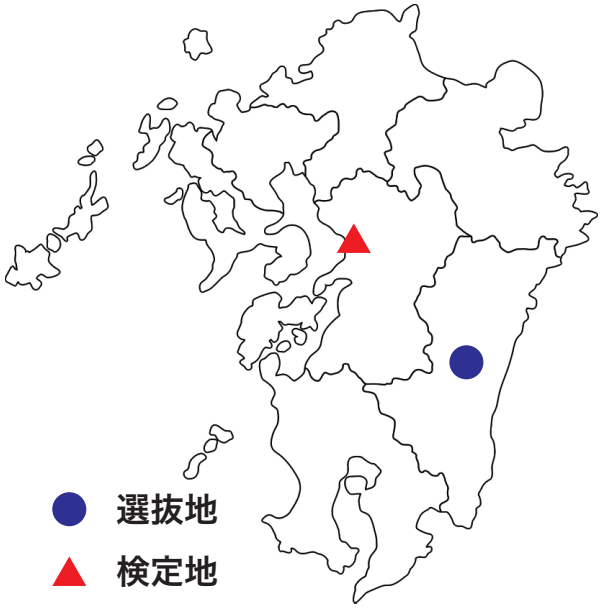
選抜育種区	南九州	**親系統選抜地**	熊本県、大分県
検定林所在地	熊本県	**原種の保存場所**	林木育種センター九州育種場

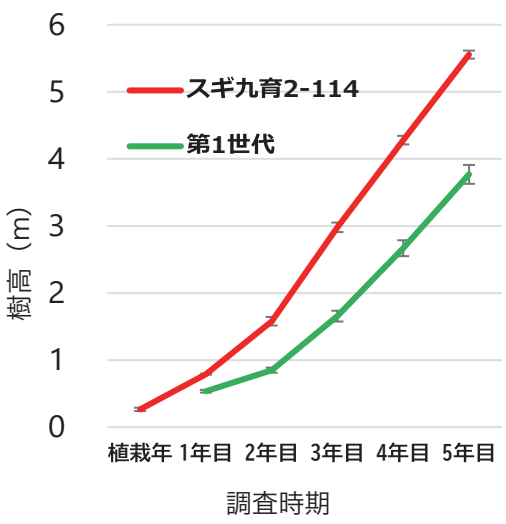
特　　性

初期成長（5年次）と材積成長（15年次）が優れ、幹の通直性と材質がやや優れています。発根率がやや高く、GA雄花着花量はやや少ない系統です。

検　定　地　域

南九州育種区で選抜され、中九州育種区の試験地で検定されています。





▲図　スギ九育2-114の初期成長
九州育種場内に植栽。エラーバーは標準誤差。

▲採穂台木（九州育種場内）
ポールは高さ2m

▲通直性（14年生）
ポールは高さ5m

2. スギ九育 2-136（特定 25-46）

成長特性		通直性		材質特性		繁殖特性		その他
初期成長	材積	幹	根元	等級	測定年次	発根率	GA雄花	・初期成長に優れた第二世代品種
4	5	4	4	E90	41	4	1	

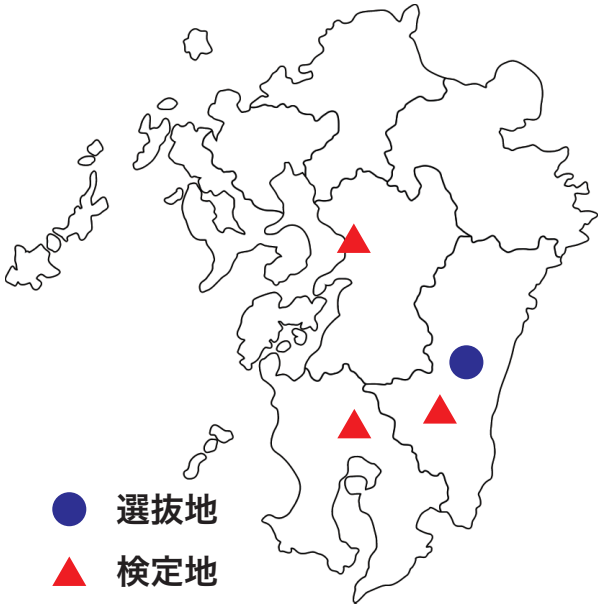
選抜育種区	南九州	**親系統選抜地**	宮崎県、佐賀県
検定林所在地	熊本県、宮崎県、鹿児島県	**原種の保存場所**	林木育種センター九州育種場

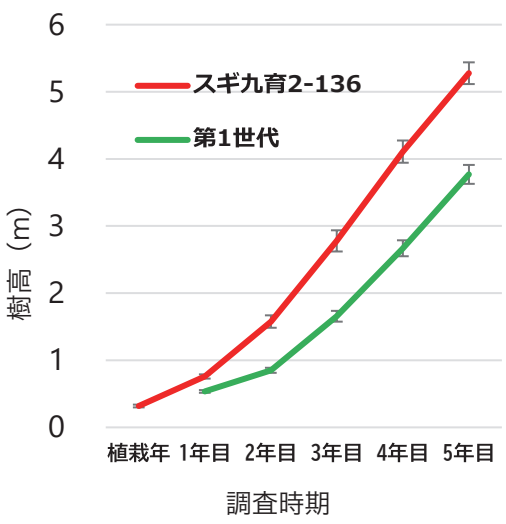
特　　性

材積成長（15年次）と材質が優れ、GA雄花着花量は少ない系統です。初期成長（5年次）と通直性がやや優れ、発根率がやや高い系統です。初期成長に優れた第二世代品種としても評価されています。

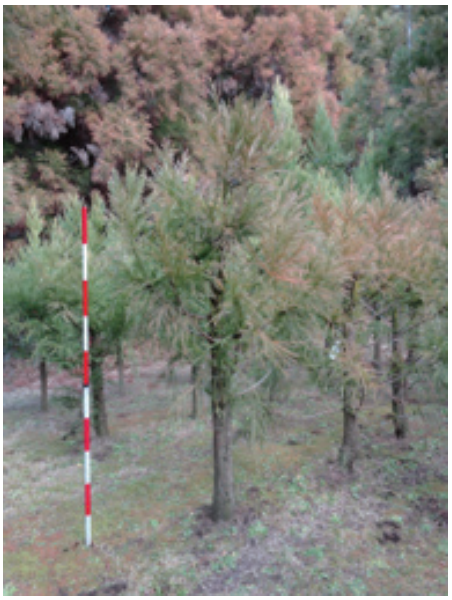
検　定　地　域

南九州育種区で選抜され、中九州育種区と南九州育種区の試験地で検定されています。





▲図　スギ九育2-136の初期成長
九州育種場内に植栽。エラーバーは標準誤差。



▲採穂台木（九州育種場内）
ポールは高さ2m

▲通直性（9年生）
ポールは高さ5m

3. スギ九育 2-137（特定 25-47）

成長特性		通直性		材質特性		繁殖特性		その他
初期成長	材積	幹	根元	等級	測定年次	発根率	GA雄花	・初期成長に優れた第二世代品種
4	4	4	4	E70	41	4	3	

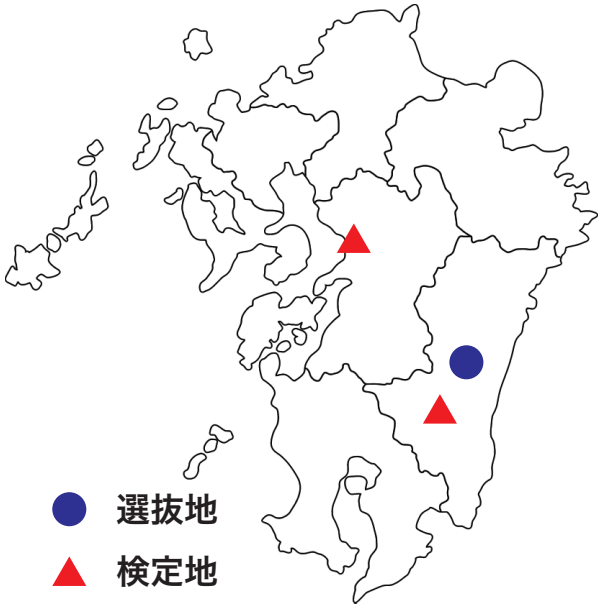
選抜育種区	南九州	**親系統選抜地**	宮崎県、佐賀県
検定林所在地	熊本県、宮崎県	**原種の保存場所**	林木育種センター九州育種場

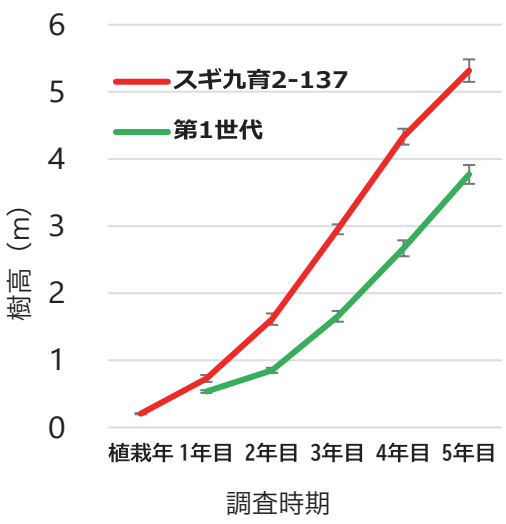
特　　性

初期成長（5年次）、材積成長（15年次）、通直性と材質がやや優れています。発根率がやや高く、初期成長に優れた第二世代品種としても評価されています。

検　定　地　域

南九州育種区で選抜され、中九州育種区と南九州育種区の試験地で検定されています。





▲図　スギ九育2-137の初期成長
九州育種場内に植栽。エラーバーは標準誤差。

▲採穂台木（九州育種場内）
ポールは高さ2m

▲通直性（9年生）
ポールは高さ5m

Ⅲ 代表的なエリートツリーの特性

4. スギ九育 2-139（特定 25-48）

成長特性		通直性		材質特性		繁殖特性		その他
初期成長	材積	幹	根元	等級	測定年次	発根率	GA雄花	・初期成長に優れた第二世代品種
4	5	4	4	E90	41	4	3	

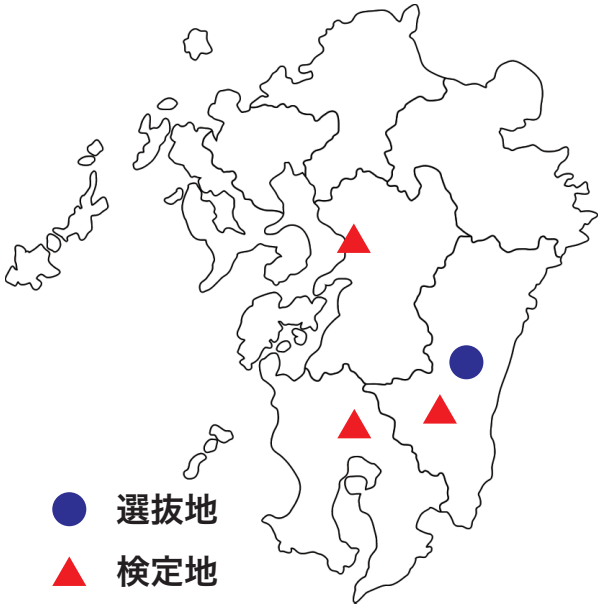
選抜育種区	南九州	**親系統選抜地**	宮崎県、佐賀県
検定林所在地	熊本県、宮崎県、鹿児島県	**原種の保存場所**	林木育種センター九州育種場

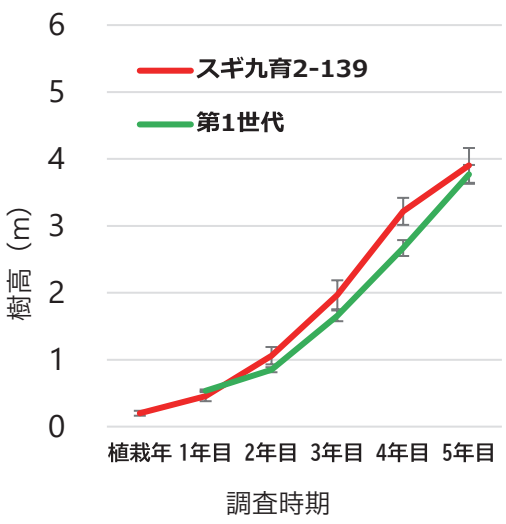
特　　性

材積成長（15年次）と材質が優れ、初期成長（5年次）と通直性がやや優れています。発根率がやや高く、初期成長に優れた第二世代品種としても評価されています。

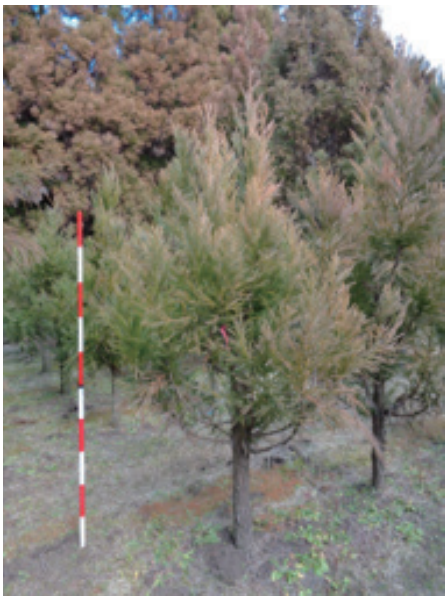
検　定　地　域

南九州育種区で選抜され、中九州育種区と南九州育種区の試験地で検定されています。





▲図　スギ九育2-139の初期成長
九州育種場内に植栽。エラーバーは標準誤差。



▲採穂台木（九州育種場内）
ポールは高さ2m

▲通直性（9年生）
ポールは高さ5m

5. スギ九育 2-147（特定 26-3）

成長特性		通直性		材質特性		繁殖特性		その他
初期成長	材積	幹	根元	等級	測定年次	発根率	GA雄花	・初期成長に優れた第二世代品種 ・アラカワ系
4	5	3	4	E50	41	4	3	

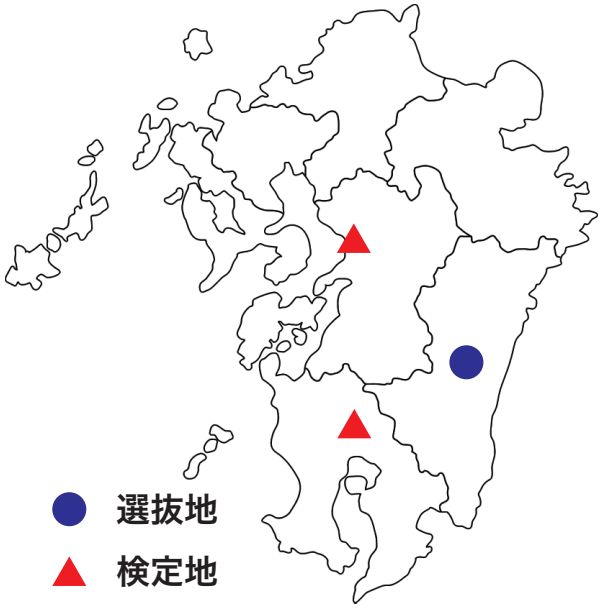
選抜育種区	南九州	**親系統選抜地**	宮崎県
検定林所在地	熊本県、鹿児島県	**原種の保存場所**	林木育種センター九州育種場

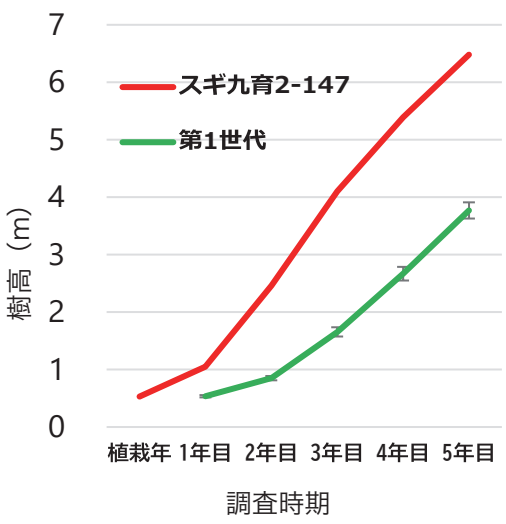
特　　性

材積成長（15年次）が優れ、初期成長（5年次）と根元の通直性がやや優れています。発根率がやや高く、初期成長に優れた第二世代品種としても評価されています。

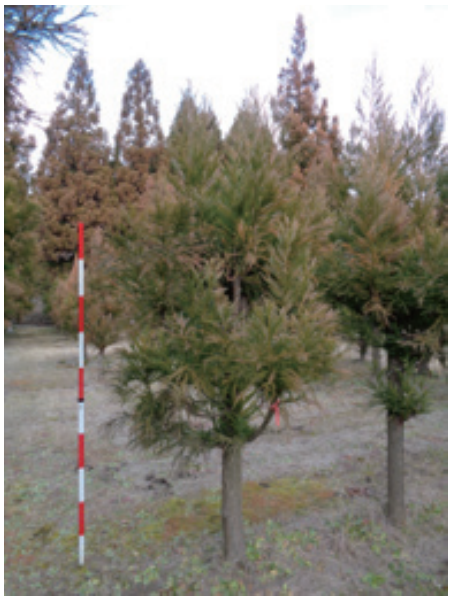
検　定　地　域

南九州育種区で選抜され、中九州育種区と南九州育種区の試験地で検定されています。





▲図　スギ九育2-147の初期成長
九州育種場内に植栽。エラーバーは標準誤差。



▲採穂台木（九州育種場内）
ポールは高さ2m

▲通直性（10年生）
ポールは高さ5m

6. スギ九育 2-177（特定 25-52）

成長特性		通直性		材質特性		繁殖特性		その他
初期成長	材積	幹	根元	等級	測定年次	発根率	GA雄花	・初期成長に優れた第二世代品種
4	4	3	3	E70	41	5	2	

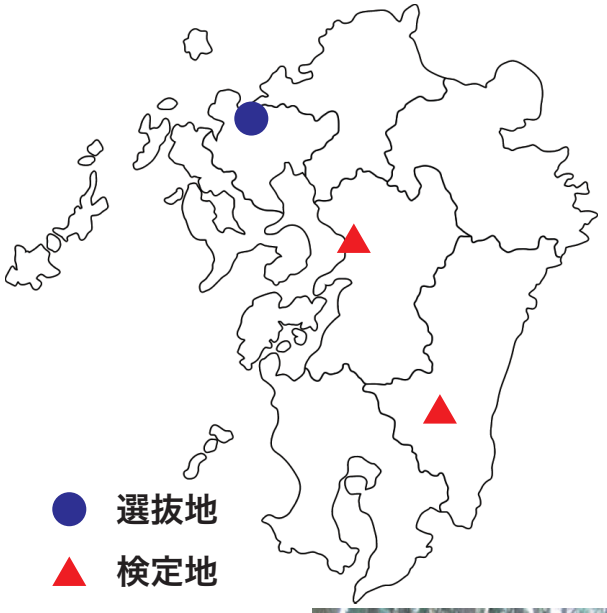
選抜育種区	北九州	**親系統選抜地**	佐賀県、大分県
検定林所在地	熊本県、宮崎県	**原種の保存場所**	林木育種センター九州育種場

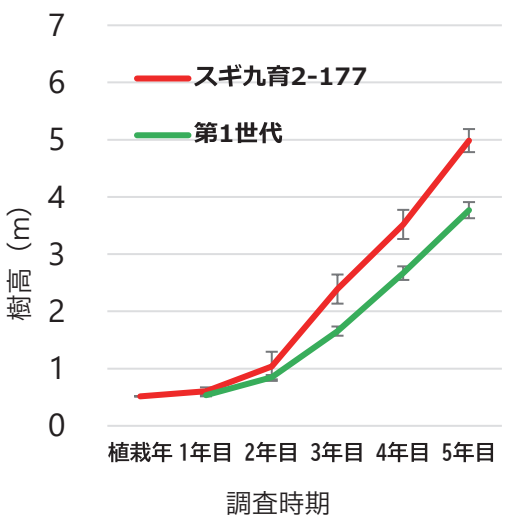
特　　性

発根率が高く、初期成長（5年次）、材積成長（15年次）と材質がやや優れています。GA雄花着花量がやや少なく、初期成長に優れた第二世代品種としても評価されています。

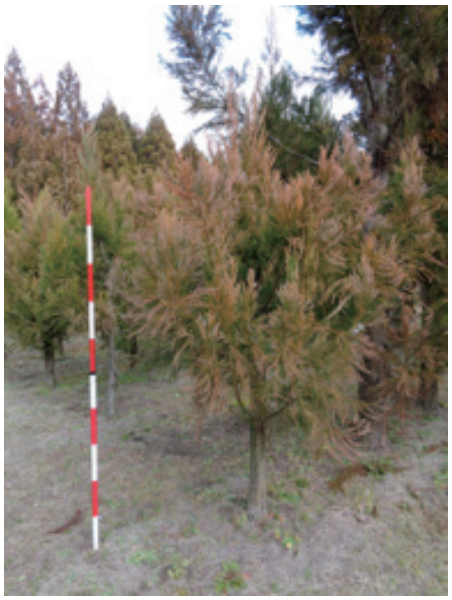
検　定　地　域

北九州育種区で選抜され、中九州育種区と南九州育種区の試験地で検定されています。

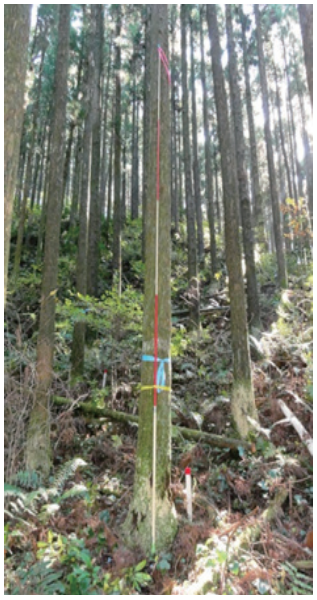




▲図　スギ九育2-177の初期成長
九州育種場内に植栽。エラーバーは標準誤差。



▲採穂台木（九州育種場内）
ポールは高さ2m



▲通直性（41年生）
ポールは高さ5m

7. スギ九育 2-186（特定 25-53）

成長特性		通直性		材質特性		繁殖特性		その他
初期成長	材積	幹	根元	等級	測定年次	発根率	GA雄花	
4	4	4	4	E70	41	5	1	

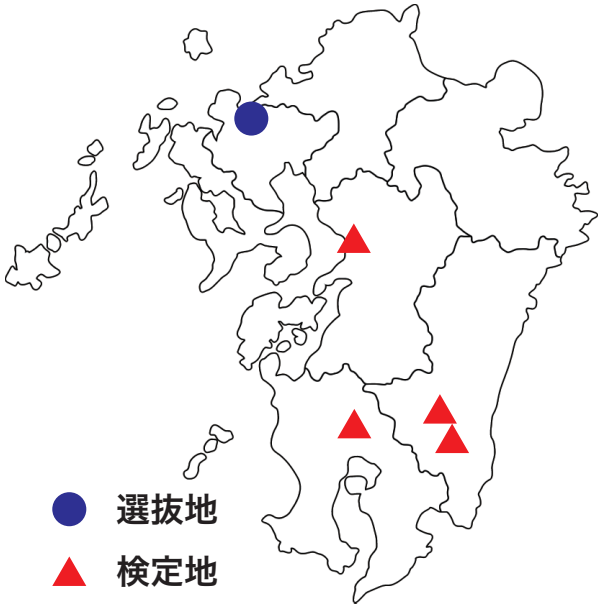
選抜育種区	北九州	**親系統選抜地**	熊本県、佐賀県
検定林所在地	熊本県、宮崎県、鹿児島県	**原種の保存場所**	林木育種センター九州育種場

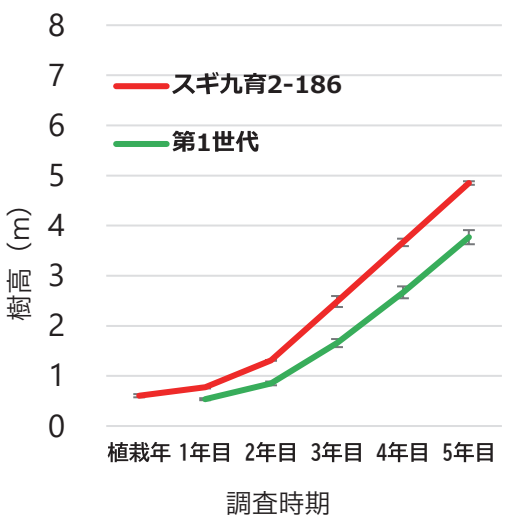
特　　性

発根率が高く、GA雄花着花量が少ない系統です。初期成長（5年次）、材積成長（15年次）、通直性と材質がやや優れた系統です。

検　定　地　域

北九州育種区で選抜され、中九州育種区と南九州育種区の試験地で検定されています。





▲図　スギ九育2-186の初期成長
九州育種場内に植栽。エラーバーは標準誤差。

▲採穂台木（九州育種場内）
ポールは高さ2m

▲通直性（41年生）
ポールは高さ5m

8. スギ九育 2-203（特定 29-52）

成長特性		通直性		材質特性		繁殖特性		その他
初期成長	材積	幹	根元	等級	測定年次	発根率	GA雄花	
4	3	3	3	E70	41	5	5	

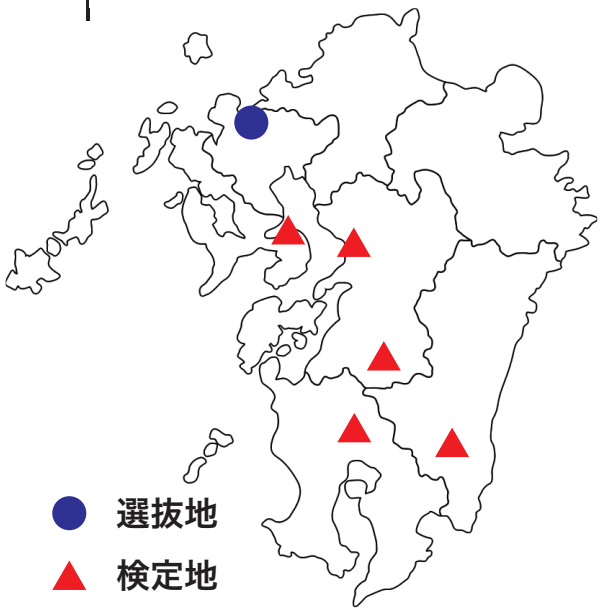
選抜育種区	北九州	**親系統選抜地**	大分県、佐賀県
検定林所在地	長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県	**原種の保存場所**	林木育種センター九州育種場

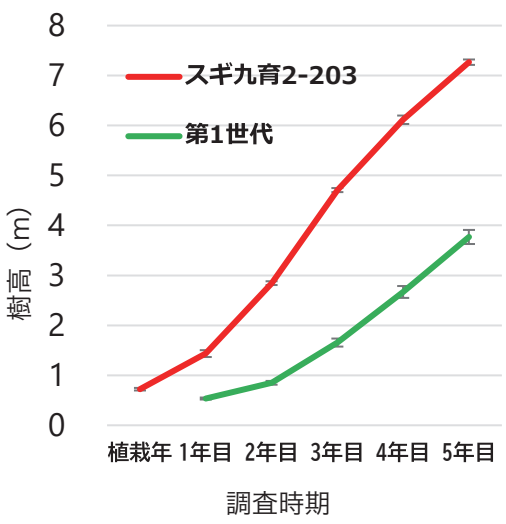
特　　性

発根率が高く、初期成長（5年次）と材質がやや優れた系統です。

検　定　地　域

北九州育種区で選抜され、北九州育種区、中九州育種区と南九州育種区の試験地で検定されています。





▲図　スギ九育2-203の初期成長
九州育種場内に植栽。エラーバーは標準誤差。

▲採穂台木（九州育種場内）
ポールは高さ2m

▲通直性（14年生）
ポールは高さ5m